

ハンドボール NO12

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input checked="" type="checkbox"/>	女子

試合 番号	才
----------	---

年月日	2022 年 10 月 7 日 (金)
大会名	第77回いちご一会とちぎ国体

公 式 記 録 用 紙

A	沖縄県										京都府										B
都道府県		市町村		会場		回戦															
栃木県		下野市				下野市石橋体育センター						2回戦									
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7m70- コバタ	A	B							
7m得点/総数		A	チームタイムアウト						チームタイムアウト			B	7m得点/総数								
		1/2	1	2	3				1	2	後3	0/0									
										0427	1108										

No.	沖縄県	G	W	2'	2'	D	DR	No.	京都府	G	W	2'	2'	D	DR
1	比嘉 楓	1						1	富田千裕						
2	佐藤 未来	2						2	吉本知紘			1			
3	木下 真歩	12						3	藤田佳保里	2					
4	樋口 怜於奈	8						4	山村麻貴						
5	坂本 朱里	5						5	千葉 麻弥香	2					
6	藤岡 美希	5						6	南 彩香	2					
7	上地 涼奈	5						7	岡本 綾夏	1					
8	江島 朋夏	1						8	岡野 里枝子			1			
9	塩田 真奈美	1						9	森 陽子	2					
10	江藤 美佳	6						10	山村 美琴						
11	中山 朋華	3						11	中村 和香菜						
12	田口 舞							12	真木 結						
監督A		東長濱 秀作						監督A		吉本知紘					
役員B		村山 裕次						役員B		中村 和香菜					
役員C		河崎 大樹						役員C		中村 昌人					
役員D		島袋 彩乃						役員D							

A	東長濱 秀作	チーム役員A署名	吉本知紘	B
特記事項				

レフェリー	齊藤 祥夫	岡本 翔平	齊藤 祥夫	岡本 翔平
TD	高橋 智	阪口 寛彦	高橋 智	阪口 寛彦
MO	樋口 道夫		樋口 道夫	

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール NO 11

第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体

試合結果・戦評報告書

競技日	10月7日(金)	試合番号	D-オ	回戦	2回戦
種別	成年女子	会場	下野市石橋体育センター		
Aチーム名			Bチーム名		
沖縄県			京都府		
得点合計	小計		小計	得点合計	
49	24	前半	2	9	
	25	後半	7		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
	7mTC				

戦評

前半開始45秒、沖縄⑥カットインからのシュートで初得点、続く⑩が速攻からの首都で連続2点目、④が速攻から3点目。更に⑦速攻からのステップシュートで4点目、次いで④が45度からのミドルシュートで5点目。③サイドからのループ首都で6点目。沖縄は主導権を握り、京都は4:27で、たまたら一度目のタイムアウト。沖縄⑥フェイントからのシュートで7点目となり京都の反撃を許さない。更に沖縄⑥45度からのロングシュートで8点目。京都5は前半7分で速攻から初得点。しかし直後に沖縄は⑦がループシュートで9点目。更に⑦がカットインで10点目。更に⑩ポストからの11点目。③速攻からのループシュートで12点目。更に③は連続得点で13点目。対する京都はサイドからのループシュートでようやく2点目。しかし直後に沖縄③がサイドからのシュートで14点目。沖縄は更に得点を続け、18:30に17点目を得て、京都の反撃を許さない。沖縄の主導権は続き、24対2という圧倒的な点数差で沖縄優勢で前半終了。

後半26秒、沖縄が25点目、更に連続得点を重ね、京都の反撃を許さない。京都のミス沖縄がチャンスボールにつなぎ、速攻からの得点が続き、後半11:08で京都は後半1回目のタイムアウト。この時点で34対2。対する京都は11:56に反撃の1点を得る。続いて京都③が4点目、次いで⑨がループシュートで5点目、③がポストプレーから6点目と、反撃の流れをつかむ。その後京都は7点目、8点目、9点目を得点するものの、主導権奪還には至らず、49:9という圧倒的な点数差で沖縄が勝利した。

記載者氏名

塚田健夫・野澤 裕

送信日時

10月7日(金) 12:15